



# とけいそう

会報 第7号  
清水ミセパソコン教室  
OB勉強会  
発行責任者 北村澄子  
2011年7月31日

## どくだみの変身!

知る人ぞ知るの「どくだみの効用」ですが、私は、この年になる今日まで、毎年毎年引っこ抜いていたのです。

その1. キルトの作品で、お手本に友人が見せてくれた、白い可憐な小花のアプリケ。何の花? という私の問いに、この季節の一番大好きな「どくだみの花よ! えっあの庭にはびこる臭い花?

その2. 切った時一瞬匂いがするけど、あとはテーブルや窓辺の小花に可愛いよ!

その3. お風呂に入れると匂わないし、お肌すべすべよ。

と、次々と、他の友人からも情報が入りました。お粥に入れると美味しい。

お茶は、漢方茶として売られている。ドクダミ化粧水もあり、あせもができない。

そして、極めつけは、「毒だみ」ではなく「葎草」という字があるのです。ためしに、トイレの窓辺に飾ってみると、清々しい。

お風呂に入れようか、お粥にい

れようかと、実行してはいないのですが、狭い庭いっぱい、

咲き誇る様子に、

「ごめんね! 長い間」という気持ちの今年の梅雨入りでした。

Y・I

## 続 アボカドの鉢植え

冬を越しました! 昨夏十二枚の葉を付けていました。秋、冬に部屋に入れましたが、葉が一枚ずつハラハラと落ち、新年には枯れ木のようにでした。

土が乾くとたっぷり水をやりながら四月を迎えた頃、新芽が出て「生きていた!」とびっく

り。気温の上昇と共に葉の数は増えて今は九枚、この高さは三十四センチ。(昨夏二十五センチ) 今も土の上に見えている二つに



割れた硬い種の片方が黒く腐ってきました。一回り大きな鉢に

植え替えて、フレイフレイと応援してやります。 K・N

## 2011年6月。 いっぱい咲いたわ!

昨年秋に生協で5球購入し植えたユリの球根が、半年以上たつてやっと花が咲きました。一つの球根から一本の太い

茎が伸びて、どこまで伸びるのかと思っていたら、1m半ほどになってやっとつぼみを付けはじめ、しかも一本に10個ほど

もの、つぼみがついていました。あまり多いと、ひとつの花が小さくなるのではとも思ったのですが、寒い冬を土の中で耐え、

やっとのことつぼみをつけたので、とるのはかわいそうに思えてそのままにしておきました。つぼみが膨らむのに2週間ほどかかり、初めの一輪が咲いたときはとてもうれしくて、毎朝花を数えていきましたが、最大は一度に咲いている数が38個もありました。

前を通る方々に、「きれいに咲いたね。」とか「みごとやね。」とか言われたり、幼稚園の通学路

なので子供たちが、送り迎えのお母さんたちと、足を止めてみて

てくれているのを見ながら、来年も咲かせたいものと、球根の取り方をネットで調べました。

球根を大きく育てるのには、花が咲いたらすぐに切ってしまうのがいいらしいのですが、せっかく咲いているのを切るなどという



ことは、はでさず、しばらく咲か

せました。チューリップも昨年はきれいに咲かせたのですが、やつぱりいつまでも花を楽しみすぎて、球

根が小さくなり、今年あまり咲きませんでした。

ということはユリも来年は無理かなーと思いつつも、せっせと追肥しています。 S・K